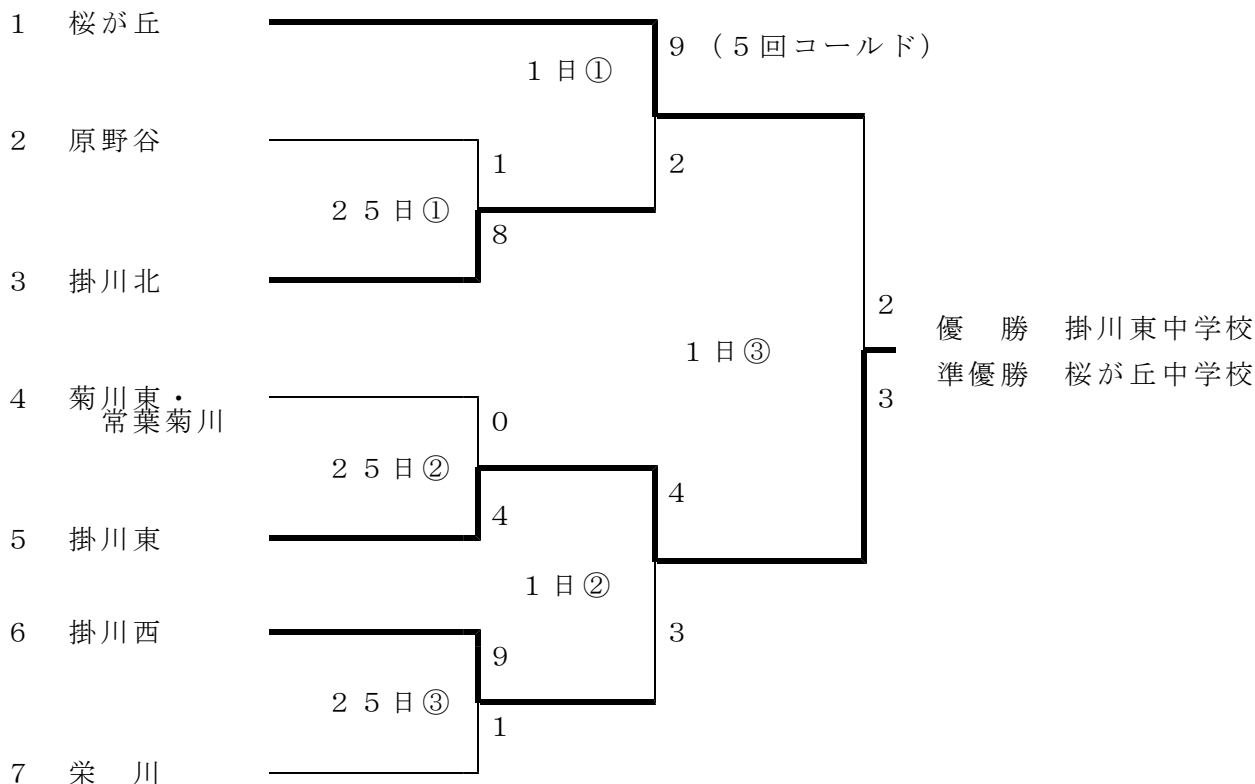


# 新人総合体育大会（北部）

9月25日（日） 10月1（土） 会場：大東北球場



## 大会結果

**優勝 掛川東    準優勝 桜が丘    3位 掛川西、掛川北**

## 大会寸評

掛川市立栄川中学校 吉田 順平

今大会は、どのチームも技術的に突出した選手が少なく、拮抗した戦いが予想された。初戦は、昨年度から試合経験を重ねた掛川西、掛川東、掛川北中が安定した試合運びで勝利を収めた。また、優勝した掛川東は、粘り強い戦いを見せ、準決勝、決勝共に逆転勝ちを見せた。特に決勝戦では、経験の少ない1年生バッテリーを中心に抜群の安定感をみせ接戦をものにした。準優勝した桜が丘も、捕手本村を中心に高い守備力を見せた。今後上位大会で結果を残すためには、ここ一番でインサイドを活用する投球術とチャンスで結果を残せるメンタルの強い選手が必要となる。西部大会を6年連続優勝するためにも小笠代表のチームの成長に期待したい。

## 優勝作文

掛川市立東中学校 榛葉 亮雅

僕たちは新チームとなり初めての公式戦である新人戦で優勝することができました。公式戦の前日まで課題を残し、不安な状態で試合にのぞみましたが、試合をしてみると、自分たちで声を掛けて合い、積極的にプレーすることができ、僕が思っていた不安や課題はプレーに出ませんでした。しかし、僕たちにはまだたくさんの課題があります。その一つとして判断力に欠けることです。状況に応じてどのように守るのか、どのように攻めて点をとるのか、選手同士で判断してプレーすることができていません。そのようなことを克服するために部活だけでなく、学校生活においても正しい判断をして声を掛け合えるようにしたいです。これからも日々努力し、応援してくださる人たちにも感謝の気持ちをプレーで表現できるようにがんばります。